

北大総合博物館分館

水産科学館

H A K O D A T E

2017年5月15日(月)～7月14日(金)

企画展示

ランの王国

入館料
無料

開館時間: 10:00～16:00

休館日: 土・日・祝祭日

@ 水産科学館

〒041-8611 函館市港町3-1-1(北海道大学函館キャンパス内)

TEL: 0138-40-5553



THE HOKKAIDO UNIVERSITY MUSEUM
北海道大学総合博物館

水産科学館

Fisheries Science Center

開館時間：10：00～16：00

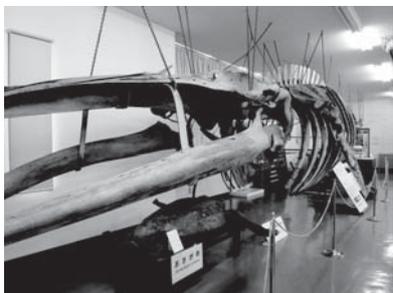
休館日：土・日・祝祭日・年末年始

入館料：無料



水産科学館は、北海道大学函館キャンパスに位置し、1958年に開館しました。水産科学館は、従来は水産学部の展示施設で、水産資料館の名称で親しまれてきましたが、2007年4月から総合博物館の分館に位置づけられ、それとともない名称を水産科学館にあらためました。現在は20名あまりの学生ボランティアが活動しています。

館内には、15m近くあるニタリクジラの骨格標本や、トドやセイウチなどの海獣のはく製、北大の研究者が発見した魚類の新種、北海道大学の練習船おしよる丸やうしお丸を紹介しているコーナーなどが常設展示されています。



▲ ニタリクジラの骨格標本

北海道大学函館キャンパス

↑至北斗
↑至正門
↑至函館駅
↑至大野新道

水産科学館
水産生物標本館
図書館
講義棟
管理研究棟
水産学標本館
調室
体育館
マリノフロンティア
研究棟
マリノサイエンス
創成研究棟
水槽センター
大型水理実験水槽室

—JR函館駅から—
函館バス 約20分
・101系統・小谷石行(北大前下車・徒歩3分)
・122系統・123系統・江差行(北大裏下車・徒歩5分)
タクシー 約15分

—道南いさりび鉄道七重浜駅から—
徒歩 約20分

※お車でご来館の場合は、水産科学館前の駐車場におとめください。

企画展示

ランの王国

ORCHID KINGDOM

2017.5.15 Mon

▶ 7.14 Fri

生物学者チャールズ・ダーウィンが「生物種は進化する」という命題を立証する上で、大きな根拠としたのがランの花に見られる見事な適応現象でした。地球上の陸上植物の3大科の一つであるラン科は2万種にも及ぶ種多様性を誇ります。地球生命の5界体系の中の3つ：植物界・動物界・菌界をそれぞれ代表するラン科・昆虫・菌根菌の3つの生物群の共進化が、ラン科の種多様性を育みました。

動物界の頂点に立つと思込んでいる私たち人類は、未曾有の地球環境悪化、生物多様性の崩壊を引き起こし、絶滅の危機への一步を歩み始めています。動物の1種である人類は今こそ、植物であるランのしなやかでしたたかな生き様に学ぶときではないでしょうか。

「ランの王国」展は、札幌キャンパスにおいて2016年7月26日にリニューアルオープンした北大総合博物館の記念企画展として開催されました。本展示函館キャンパス編はそのエッセンスを紹介するものです。

展示内容

ランと世界の国々 ラン科の基礎知識

ランと日本人

北海道のラン

虫を騙す花

蝦夷地のラン

日本のラン保全

展示図録

「ランの王国」(北大出版会)

定価：1,944円(本体1,800円+税)

豊富なカラー写真と美しい植物画で見るラン科植物入門書

※北大生協(厚生会館2階)で販売しております。

北海道大学総合博物館について

開館時間＝10時～17時(6月～10月の金曜は21時まで)

休館日＝月曜日・年末年始

※月曜祝日の場合は開館し、連休明け平日が休館日。その他、臨時開館・休館日あり。

入館料・無料

〒060-0810

札幌市北区北10条西8丁目(札幌キャンパス内)

TEL 011-706-2658

<https://www.museum.hokudai.ac.jp/>